

走行チェックシート

日付	2008年6月8日 (日)		時間	~	イベント	Rord to 8houers suzuka300km		
天気	晴れ		マシン	GSX-R1000 K8	ライダー	波多野祐樹		
コース	名称	鈴鹿サーキット			気温	26	°C	
	コンディション	DRY			気圧	1008	hpa	
	路面温度	42.8	°C	(計測時間 14:00)	湿度	62	%	
エンジン	スパークプラグ	NGK		エンジンOIL	シェルアドバンス #40			
	ファイナルレシオ	16 x 44 (2.75)						
トランスミッション	1st	A		4th	C			
	2nd	A		5th	C			
	3rd	B		6th	C			
フロント	パーツ名	KYB (745mm)		TEN	-14			
	スプリング	10.00	N/m	OIL	KYB #5			
	自由長	mm		油面	190	mm		
	イニシャル	14	mm	残ストローク	22	mm		
	COMP (HI)	-6		突き出し	STDトップブリッジで2mm突き出し mm			
	COMP (LO)	-15						
リア	パーツ名	KYB (329mm)		TEN	-14			
	スプリング	121.1	N/m	残ストローク	25	mm		
	自由長	mm		リンク	-			
	イニシャル	13	mm	リンクロッド	-			
	COMP (HI)	-9		車高	STD±0 ピボット-3mm スイング長577mm mm			
	COMP (LO)	-10						
タイヤ	フロント			リア				
	銘柄	ダンロップ		銘柄	ダンロップ			
	サイズ	125/80/16.5		サイズ	200/65/16.5			
	エア圧	2.1			1.8			
チェック	順位	リタイヤ		ベストラップ	2' 12" 230			
	水温	107	°C	油温	140	°C		
	ガソリン	IN	24	ℓ	走行距離	km		
		OUT	-	ℓ	燃費	km/ℓ		

<コメント>

やってきました鈴鹿！！ついに来ました耐久シーズン！
 皆さんご存知とは思いますが、今年の300kmは波多野君一人で走行します。
 8耐の前哨戦とのことで各チームペアライダーと組んで走行することが多いのですが、今回波多野君は給油とタイヤ交換のみで300km！！
 テスト初日から雨、オートポリスから大きな変更せず周回しました。午後は路面はドライになってきていたのですが、エンジントラブルで走行を中止しました。
 急遽エンジン交換をして翌日からのテストをしていきました。
 問題としては車体のピッチングは出したいが、今現状で動きを出す方向に車体をセットすると動きすぎてしまうので、バネレートとそれに合わせた減衰を探し出せば必要ときに動きが出る車体になるはずですが。
 波多野君はオートポリスから腰が痛いといっており、北川さんもツナギも持っているとのことなので波多野君を試乗してもらいました。少しアジャストしましたが、セッティングというよりも方向を振って波多野君のコメントを確認したという感じでした。
 北川さんが乗ったことによって波多野君との間で、今まで以上に情報が共有できている感じがしました。
 予選ですが惜しくも自己ベスト更新できませんでしたが、2' 11" 640。グリッドは12番手を確保
 久しぶりのルマン式スタート！！コーナー進入はいい感じだったので期待しながらグリッドからピットに戻る最中周りのピットの動きがあわただしくなってきました。S字コーナーで多重クラッシュ！！いつも波多野君はこういうトラブルはさらりとかわして戻ってくるのですが、今回はなかなか帰ってきません。
 しばらくして数台戻ってきた中にいました。砂まみれの波多野君が！！
 再スタートまでにマシンを修復して何とか送り出しました。またスタートしてからは9位付近を走行。ピット作業で少し時間がかかってしまい戻って13位徐々に追いついていきましたが、腰の状態が悪化し水筒の水も切れてしまったので軽度の熱中症になり残念ながらリタイヤしました。
 さて8耐本番はペアライダーの生形秀之さん（ST600で活躍中）とともに戦っていきます。
 応援よろしくをお願いします。

レーシングサプライ
 畑中 健太郎